



特別号

社会福祉協議会(略して、社協)は、みなさんの参加と支え合いで福祉のまちづくりをすすめる民間の福祉団体です。

■通常号は年6回、奇数月の1日発行です。次号は7月1日です。

2023年度 町田市社会福祉協議会 会員募集

あなたの会費が地域の福祉を支えます！

会員になって一緒に福祉のまちづくりに参加しませんか。

町田市社会福祉協議会(町田市社協)は、子どもから高齢者まで「誰もが安心してしあわせに暮らせるまちづくり」を目指して、身近な福祉課題について、地域住民やボランティア、NPO、民生委員児童委員、町内会・自治会、老人クラブ、福祉施設、企業および行政等様々な方や団体の皆さまとともに、地域で支えあう活動づくり(ふれあいサロン、子育てサロンなど)に取り組んでいます。



町田市社協イメージキャラクター あいちゃん



思いやりにあふれる社会になってほしい

株式会社仲道工務店 仲道弘征様から

昨今の情勢、分断を生むような空気感の中で、気持ちが沈み助けを必要とする方は増えていると思います。特に子どもたちはお互いの顔が半分見えない3年間、青春時代を過ごしてきました。そして何より家庭内での虐待やDVが増えたと聞きます。そんな今だからこそ、社協や民生委員の皆様の「誰もが安心してしあわせに暮らせるまちづくり」に対する熱意に頭が下がるばかりです。微力ではございますが、我々も同じ意識を持ちつつ応援させていただきます。



皆様の温かいご理解、ご支援ありがとうございます。2022年度の会費総額は7,344,438円でした。

会費は、税制上の優遇措置(税額控除)が受けられます。

切り取り線

※2,000円を超える金額が対象となります

02	東京	払込取扱票		通常払込料金 加入者負担
口座記号番号				金額
00160	9	64146		千 百 十 万 千 百 十 円
加入者名	社会福祉法人 町田市社会福祉協議会		料金	備考
通信欄	※ 貴会の趣旨に賛同し、会員として入会を申し込みます。 特別会員のご芳名を「まちだ社会福祉だより」に掲載させていただいて おりますが、掲載を希望されない方は、□に✓をご記入ください。 <input type="checkbox"/> 掲載を希望しない			
ご依頼人	ご住所(郵便番号)		日	様
	(ふりがな) お名前		附	
	(電話番号)		印	
裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)(承認番号東第13486号) これより下部には何も記入しないでください。				

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	00160	9	通常払込 料金加入 者負担
	64146		
加入者名	社会福祉法人 町田市社会福祉協議会		
金額	千 百 十 万 千 百 十 円		
おなまえ	ご依頼人		
	日 附 印		
料金			
備考			

ご協力ありがとうございました。
深く感謝申し上げます。

会費の納入方法

- 左の払込取扱票をミシン目で切り取り、必要事項(お名前・ご住所)をご記入の上、ゆうちょ銀行から会費をお振り込みください。
※会費納入をもって、入会となります。
- 町田市社会福祉協議会の窓口でも受け付けています。
- 町田市社会福祉協議会は税額控除対象法人です。詳しくはお問い合わせください。

会費の種類(年度単位)

正会員	年額 500 円以上
賛助会員	年額 3,000 円以上
特別会員	年額 10,000 円以上
団体会員	町内会・自治会での 団体加入

この受領証は、大切に保管してください。

町田市社協では、このような事業を行っています

ふれあいサロン・子育てサロン活動事業

地域の方が気軽に参加できるふれあいの場づくりを支援しています。市内には70カ所以上のサロンが活動しており、地域内での緩やかな見守りの輪が広がり、孤立化防止につながっています。



子育てサロンの様子

ボランティアセンター事業

ボランティア活動に関する相談や情報提供、ボランティア活動を希望する方と、ボランティアを必要とする方や施設・団体をつなぐための連絡・調整を行っています。また、手話講習会や傾聴ボランティア養成講座、要約筆記者養成講座など、ボランティアに関する講座のほか、小・中・高等学校への福祉体験学習・ボランティア学習の取り組みを応援しています。



車イス体験の様子

おうちでごはん事業

様々な悩みを抱えたひとり親家庭の世帯へ、地域のボランティアさんが手作りのお弁当をお届けし、保護者の家事負担の軽減、親子間の交流の時間につなげます。ボランティアさんや社協とつながることで、安心して笑顔で生活できるように支援します。



注：イメージです

「災害ボランティアセンター」運営

「災害ボランティアセンター」では、大規模地震や風水害の発生時、被災者の困りごとやボランティア依頼の受付、災害ボランティアを支援活動につなげる役割を担います。

その他の事業

- ・受験生チャレンジ支援貸付事業
 - ・心配ごと相談 ・ここなび
 - ・地区社協の活動
 - ・ファミリーサポートセンター
 - ・知的障がい者グループホーム「カブス」
 - ・学童保育クラブ ・にこにこほっとサロン
 - ・福祉サポートまちだ
 - ・視覚障がい者ガイドヘルパー事業(同行支援事業)
 - ・要介護認定調査業務事業
 - ・町田市福祉輸送サービス共同配車センター
- など

フードバンクまちだ

市民の方々や企業・団体から、使用予定のない食品の寄附を募り、行政機関を通じて食に困っている世帯へ食材を提供しています。また、子ども食堂等にも食材を提供し、運営支援を行っています。



提供いただいた食品

サテライト事業所「まちだ福祉〇ごとサポートセンター堺」

サテライト事業所には、堺地域を担当する地域福祉コーディネーターがいます。地域の方から寄せられる、どこに相談すればよいかわからない困りごとを受け付け、本人や地域の方々と共に問題解決に向けて一緒に考えていきます。一人ひとりが抱える困りごと・悩みごとに合わせて、関係機関等と連携してより良い支援や解決に向けた取組等を行います。



サポートセンター職員

Q&A



Q 社協会員ってなに？

社協の事業をご理解いただき、財政的に支える形で地域福祉に参加して下さる方のことです。会員になることが、地域福祉活動を支えることとなります。

Q 会員のメリットは？

会員として特別にサービスを優先して利用できる、また果たすべき義務が生じるということはありません。社協活動を通じて地域福祉を推進し、地域の暮らしへ還元する仕組みです。

Q なぜ社協は会費を集めるの？

地域福祉を進めていくためには、様々な活動や事業に皆さまが参加・参画していただくことが大切になってきます。また、それらの活動や事業には活動資金が必要となるため、地域住民の皆さまに財政面からの参加(協力)をお願いしております。そして、会費のほか寄附金などを社協の自主財源として活用し、さまざまな福祉事業を展開することで、地域福祉の向上に努めています。

※ゆうちょ銀行窓口およびゆうちょ銀行ATMから現金でお振り込みいただく場合、1件あたり110円(税込み)の送金手数料がかかります。
切り取り線

☆不明な点などございましたら、お気軽にお問い合わせください。

〈お問い合わせ先〉

社会福祉法人 町田市社会福祉協議会

町田市原町田 4-9-8
町田市民フォーラム4階
月～金曜日(祝日をのぞく)
午前8時30分～午後5時
電話 042-722-4898
FAX 042-723-4281

●入会に際し得た個人情報、当会での会員名簿作成、記録、報告等で利用させていただきますことをご了承ください。

(ご注意)

- ・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- ・この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
- ・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになる場合は、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
- ・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたご住所、お名前等は、加入者様に通知されます。
- ・確定申告の際には別途本会が送付する領収書にて手続きしてください。

切り取り線

収入印紙

課税相当額以上
貼付

印

この場所には、何も記載しないでください。